

酸素欠乏症等の労働災害発生状況

1 酸素欠乏症等の災害発生状況（平成元年～平成24年）

(1) 酸素欠乏症

平成24年の酸素欠乏症による労働災害は、6件（前年比4件増）であり、被災者は7人（前年比5人増）、うち死亡者は5人（前年比3人増）であった。

(2) 硫化水素中毒

平成24年の硫化水素中毒による労働災害は、3件（前年比1件増）であり、被災者は4人（前年比1人増）、うち死亡者は2人（前年比1人増）であった。

表1 酸素欠乏症の労働災害発生状況（平成元年～24年）

年		元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
酸素 欠乏症	発生件数	14	16	20	13	13	16	14	13	15	17	7	17	12	7	5
	被災者数	26	23	30	20	17	22	23	22	25	28	9	21	15	10	5
	死亡者数	9	10	16	12	8	8	14	10	8	9	3	10	7	7	3

年		16	17	18	19	20	21	22	23	24
酸素 欠乏症	発生件数	10	8	11	9	6	3	2	2	6
	被災者数	11	9	12	11	8	6	3	2	7
	死亡者数	2	4	9	5	5	4	3	2	5

備考：被災者数は死亡者数を含む。

表2 硫化水素中毒の労働災害発生状況（平成元年～24年）

年		元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
硫化水素 中毒	発生件数	4	5	2	6	3	6	4	8	3	5	6	3	5	7	2
	被災者数	6	10	2	11	8	12	8	13	5	7	13	7	7	18	2
	死亡者数	2	1	1	2	7	2	1	4	0	2	6	6	1	15	0

年		16	17	18	19	20	21	22	23	24
硫化水素 中毒	発生件数	2	2	3	1	3	1	1	2	3
	被災者数	4	3	3	1	3	3	1	3	4
	死亡者数	3	0	2	0	2	0	0	1	2

備考：被災者数は死亡者数を含む。

図1 酸素欠乏症の労働災害発生状況（平成元年～24年）

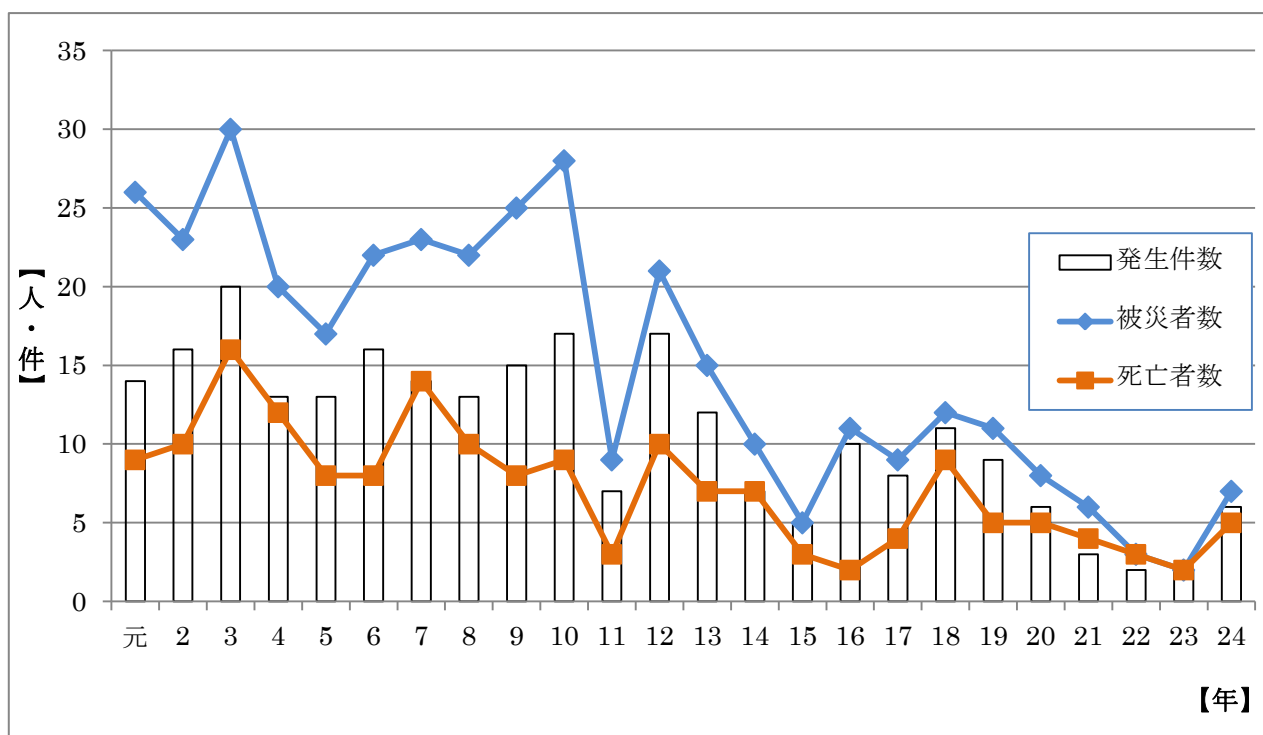
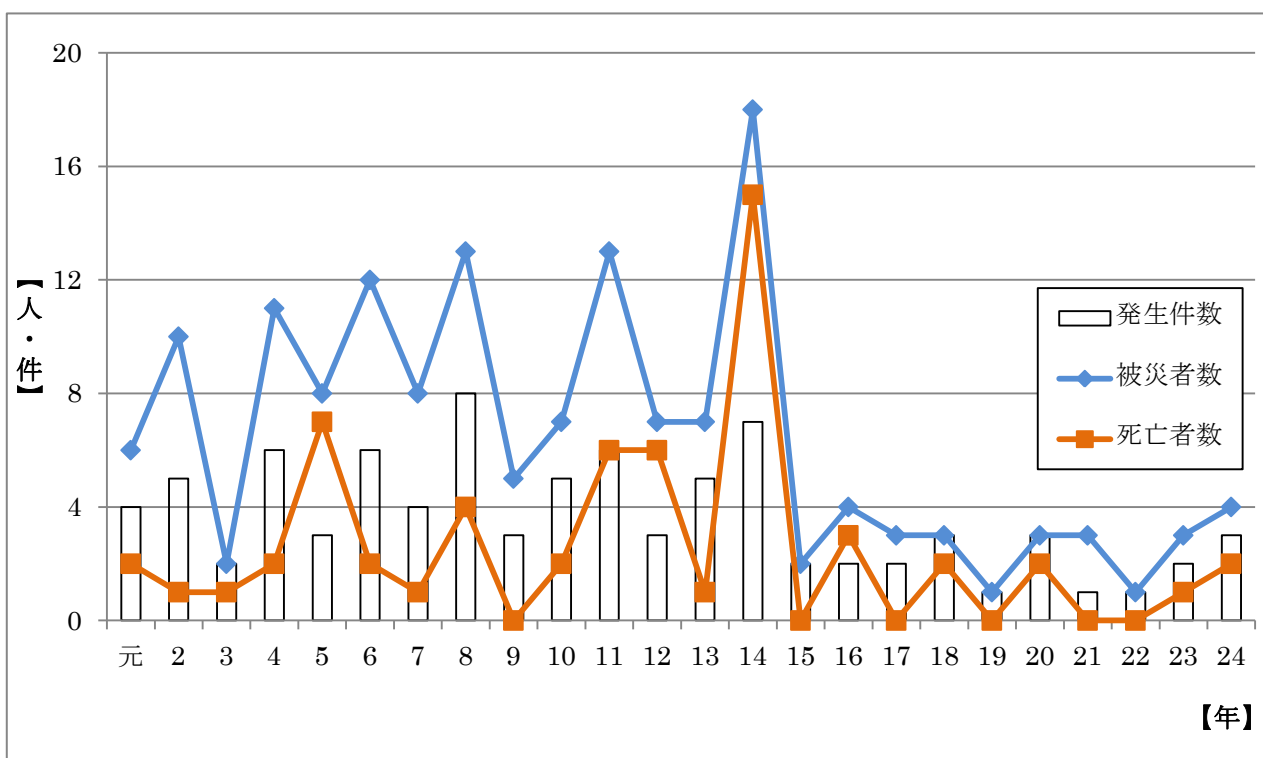


図2 硫化水素中毒の労働災害発生状況（平成元年～24年）



2 酸素欠乏症等の業種別発生状況（平成5年～24年）

（1）酸素欠乏症

過去20年間の業種別発生状況をみると、製造業が最も多く、次いで建設業であり、この2業種で全体の約73%を占めている。

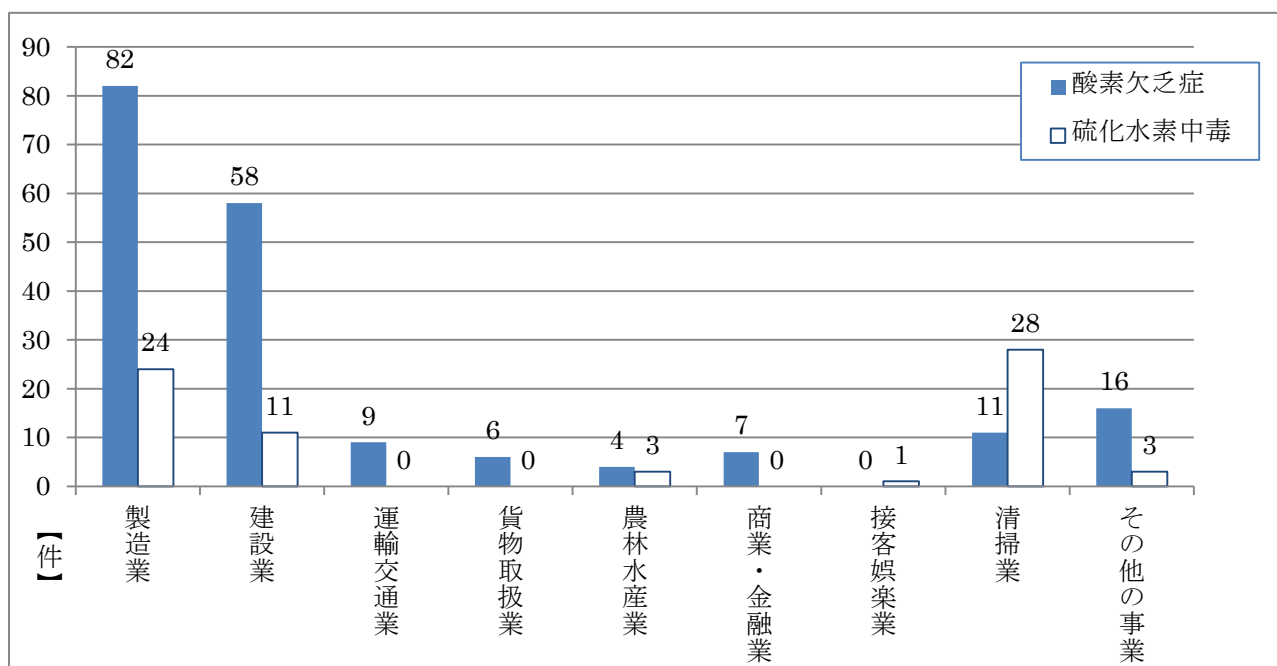
（2）硫化水素中毒

過去20年間の業種別発生状況をみると、清掃業、製造業、建設業の順であり、この3業種で全体の約90%を占めている。また、上位2業種でも全体の72%を占めている。

表3 業種別発生状況（平成5年～24年）

	製造業	建設業	運輸交通業	貨物取扱業	農林水産業	商業・金融業	接客娯楽業	清掃業	その他の事業	計
酸素欠乏症	82	58	9	6	4	7	0	11	16	193
硫化水素中毒	24	11	0	0	3	0	1	28	3	70
計	106	69	9	6	7	7	1	39	19	263

図3 業種別発生状況（平成5年～24年）



3 酸素欠乏症等の月別発生状況（平成5年～24年）

（1）酸素欠乏症

過去20年間の月別発生状況を見ると、発生件数が多い月は、10月の27件、7月の23件並びに6月及び9月の21件である。

（2）硫化水素中毒

過去20年間の月別発生状況を見ると、発生件数が多い月は、7月の14件、6月の12件、8月及び9月の8件である。

表4 月別発生状況（平成5年～24年）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
酸素欠乏症	11	16	8	14	12	21	23	14	21	27	14	12	193
硫化水素中毒	3	1	7	3	5	12	14	8	8	6	2	1	70
計	14	17	15	17	17	33	37	22	29	33	16	13	263

図4 月別発生状況（平成5年～24年）

